

こども～る大和だより 8月号

暑中お見舞い申し上げます。毎日猛暑が続いています。熱中症や脱水症状なども起こしやすくなります。暑さ指数や状況を見ながら遊びを工夫していこうと思います。又、こども～る大和っこまつりを予定しております。色々、楽しんでいただける内容を用意してお待ちしております。詳細についてはお祭りのチラシ等をご覧ください。

★こども～る大和 利用案内★

利用時間や人数制限などを変更いたしました。お知らせやホームページをご覧ください。QRコードからもご覧いただけます。ご理解・ご協力をお願い致します。

- ①9:30～12:30 ②13:30～16:30 詳細については →
※土日・祝日も開所しています。

※室内やおもちゃの消毒は継続で行っていきます。

★令和5年4月1日より、3歳になって最初の3月31日まで利用できます。



※調乳・授乳室やおむつ交換など安心してご利用いただけるスペースも用意しています。

●ご自身やお子様、同居の家族に平熱より高めや37.5℃以上の熱、咳、下痢や嘔吐などの風邪症状、強いだるさ、味覚・嗅覚の異常がある方は来場をお控え下さい。

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 食育相談	3 コンシェルジュ (保育課予約)	4 身体測定	5	6
7 コンシェルジュ (保育課予約)	8 トランスミュージック(10:30)	9 お話し会 10:30・14:30	10 コンシェルジュ (保育課予約) 水遊び 10:30～11:00	11	12	13
14 よみよみの会 10:30	15	16 保育士による ベビーマッサージ (10:30)	17 コンシェルジュ (保育課予約)	18 誕生会 10:30・14:30	19	20
21 コンシェルジュ (保育課予約) 子育て相談 親子で楽しむヨガ (10:00)	22 誕生会 10:30・14:30	23 食育相談 保育園の先生と 遊ぼう 10:30	24 コンシェルジュ (保育課予約)	25 身体測定 水遊び 10:30～11:00	26	27
28 コンシェルジュ (保育課予約) よみよみの会 10:30	29	30 夏祭り(PM) 13:30～14:45 / 15:15～16:30	31 コンシェルジュ (保育課予約)			

お知らせ

利用者の皆様とのコミュニケーションを活性化し、より良い「こども～る大和」づくりを進めるため、お気づきの点があれば、ご意見・ご要望をスタッフにお聞かせください。



★おはなし会★

10:30~の回…よみよみの会

※よみよみの会さん(第2. 4月曜 10:30)が絵本の読み聞かせに来て下さいます。楽しいお話を沢山用意して下さいます♪
子ども~る大和スタッフによるおはなし会もあります。

★お願い★

新型コロナウイルス感染症が未だに蔓延しております。
子ども~る利用後新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けた時は、ご連絡をお願いします。

イベント時など室内様子の写真撮影を行うことがあります。
また、その写真をたより等で掲載することがありますが、個人が特定出来るような写真の掲載は致しません。撮影・掲載等に不安な方は、スタッフにお声掛け下さい。

子ども~る大和っこまつりについて

日時:8月30日(水)

1部 13:30~14:45

2部 15:15~16:30

場所 子ども~る大和 支援室・屋上園庭

内容 ゲームコーナー

- ★ ひっぽってみよう
- ★ ボールすくい
- ★ ボールころかし
- ★ 的あて

食品コーナー

- ★ ポップコーン
- ★ 法人内施設による
ぱんの販売

※人数制限は行いませんが、人数把握のために参加表の提出をお願い致します。(8月1日からご記入開始)予定でかまいません。ご協力お願い致します。

★相談など★

- ・身体測定(看護師)……4日・25日
- ・食育相談(栄養士)……2日・23日
- ・子育て相談(言語聴覚士)…21日(予約時間)

① 9:30~10:15 ②10:15~11:00 ③11:30~12:15 ④13:30~14:15

となりますので、ご予約の際は、ご希望の時間帯をお知らせ下さい。

※空き状況により、当日の相談も可能です。

夏野菜、元気に成長中!!

テラスの野菜に水やりをしてもらっています。「もう食べれるの?」とスタッフを手まねし、誘いにきてくれます。今はオクラやナスを収穫し、持ち帰っています。美味しく食べられたかな?これからはトマト/きゅうり/ゴーヤの成長が楽しみです。もう暫くお待ちください。

離乳食講座の振り返り

管理栄養士

6月と7月に離乳食講座を行いました。

講座の中では、一般的な離乳食についてお伝えしていますが、お子さん一人一人成長の仕方が違うように、進み方や食べる量なども違います。一番大切なことは、お子さんが日中元気で過ごして成長曲線に沿って大きくなっていることです。ただ、心配事は尽きないと思います。気になることがあるときは、毎月の食育相談にぜひ来ててください。

熱の対応

看護師より

ヘルパンギーナ等の感染が各地で急拡大しています。この3年間コロナ対策の感染予防策が徹底され、それに伴い子ども達がコロナ以外の様々なウイルスにさらされる機会が減り、免疫力が低下したことが拡大の原因との指摘もあります。

感染に伴う発熱を初めて経験する方もいるかと思いますので、今回は発熱時の対応についてお話します。

- ・子どもは一般的に37.5℃以上を発熱と考えます
- ・発熱は体の免疫反応です。熱を出すことでウイルスと戦っているため、急いで熱を下げる必要はありません(高熱だけが原因で脳の障害は起きません)

こんな時はすぐに病院を受診しましょう

- ・出生3か月未満で38℃以上の発熱
- ・ぐったりして顔色が悪い
- ・ほんやりしている
- ・何度も嘔吐する
- ・水分が摂れず、半日以上尿が出ない

おうちでのケアのポイント

- ・熱をこまめに測りましょう
- ・脱水予防のため水分補給をこまめに(乳幼児用のイオン、お茶、湯冷まし)としましょう
- ・子どもが嫌がるようであれば、無理に冷やさなくいいです
- ・熱が高いときは腸の消化機能も落ちるので、消化が良く、のどごしのいいものをすすめましょう

★子ども~る大和のお問い合わせ★

☎ 046-204-7021